**様式第４号　スーパービジョン機能表**

|  |
| --- |
| ＜表１の記入方法＞  ■毎回のスーパービジョン終了後に、スーパーバイザーが実施日とその回のスーパービジョンで重点的に行った項目にマークをつけます。  ■毎回のスーパービジョン実施前に、その回に重点的に行う項目にマークをつけて活用することも可能です。  ■なお、スーパーバイザーはチェックした項目についてのどのようなことかスーパーバイジーに対して説明をします。 |
|  |
| ＜表２の記入方法＞  ■契約（１年間で６回以上の定期的かつ継続的実施）の終了にあたって、スーパービジョン全体を通して、スーパーバイジーの成長や課題を記入します。 |

スーパーバイザー登録番号・スーパーバイザー氏名：　（ S　　　 － 　　　）

社会福祉士登録番号・スーパーバイジー氏名：　（ No.　　　　　　　）

表１　機能表（毎回のスーパービジョン時に記入）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 機能分類 | 項　目 | 重点的に行ったスーパービジョンの項目 | | | | | |
| １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 月　　日 | 月　　日 | 月　　日 | 月　　日 | 月　　日 | 月　　日 |
| 管理機能 | ①管理業務の分掌と遂行  　・業務分担と遂行への理解  　・業務の適正化と効率化  　・業務遂行の改善と負担軽減　　など |  |  |  |  |  |  |
| ②業務内容の点検と整備  　・管理運営業務の円滑化  　・実践業務の円滑化（利用者中心）  　・業務内容の評価とフィードバック　　など |  |  |  |  |  |  |
| ③業務関連情報の周知と遵守  　・情報の正確な周知への姿勢  　・情報の共有化と連携の徹底  　・情報の公開と守秘義務　　など |  |  |  |  |  |  |
| ④管理業務記録  　・記録の意義と役割の理解  　・記録の有効な活用と保存  　・記録の点検と整備　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑤業務連絡調整（職場内・外）の運営  　・連絡調整の意義と役割の理解  　・連絡調整の推進と活用  　・実践事例の検討、引継ぎや移送　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑥職場（内外）環境の維持と改善  　・コミュニケーションへの配慮  　・職場をめぐる支援環境の構成と維持  　・職場環境改善への参加と協働　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑦その他（記入　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |  |  |
| 教育機能 | ①利用者（個別・地域・組織）理解と対応  　・利用者とのコミュニケーション  　・利用者中心の支援関係の構成  　・対応（観察・理解・推進）への姿勢　など |  |  |  |  |  |  |
| ②支援技術や技法の習熟  　・技術や技法訓練への姿勢  　・実践理論、モデルや支援ツールなどの学習  　・実践調査や実践試行研究へのチャレンジ　　など |  |  |  |  |  |  |
| ③支援過程展開への視野  　・過程展開の意義と役割の理解  　・導入・展開・終結への局面過程と技術の駆使  　・過程展開の点検と評価　　など |  |  |  |  |  |  |
| ④実践記録  　・実践記録の意義と役割の理解  　・実践記録の有効な活用と保存  　・実践記録の点検と整備　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑤事例研究方法  　・事例研究への関心と参加  　・事例研究を通じた学習  　・事例研究を通じた実践方法の点検と改善　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑥自己研鑽への姿勢  　・自己研修への関心と努力  　・研修や教育機関への参加と継続  　・資格教育などへのチャレンジ　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑦その他（記入　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |  |  |
| 支持機能 | ①自己覚知  　・自己理解への意義と関心  　・自己理解の進展と効果  　・自己理解への洞察と課題　　など |  |  |  |  |  |  |
| ②個人的解決課題の克服  　・個人的問題への認識  　・生活システム（人間と環境）への統合的対処  　・社会的職責の円滑な遂行　　など |  |  |  |  |  |  |
| ③業務と職場環境の課題  　・職場環境への適応と課題  　・職場環境づくりへの努力  　・バーンアウト予防と克服対策　など |  |  |  |  |  |  |
| ④スーパービジョン  　・スーパービジョンの意義と役割の理解  　・スーパービジョンの方法と推進  　・スーパービジョンの課題と効果　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑤実践倫理の確立  　・利用者の実存（固有・自主）的生活世界の理解  　・人権と社会的正義の代弁と介入  　・実践倫理と行動規範の確立　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑥職業的アイデンティティの確立  　・専門性育成と維持への姿勢  　・専門職としてのアイデンティティ維持  　・後継者養成への参加と協力　　など |  |  |  |  |  |  |
| ⑦その他（記入　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |  |  |

表２　スーパーバイジー評価表（スーパービジョン契約（１年間で６回以上の定期的かつ継続的実施）の終了にあたって、総括時に記入）

|  |
| --- |
|  |